

星くすから地球へ

小久保英一郎

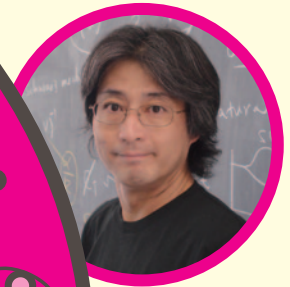
国立天文台 理論研究部教授  
東京大学大学院理学系研究科 天文学専攻兼任



宇宙になぜ我々が存在するのか

村山 斉

東京大学 カブリ数物連携宇宙研究機構機構長  
カリフォルニア大学バークレイ校 マックアダムス冠教授兼任



パネルディスカッション

私たちが宇宙に  
存在する不思議

最先端研究開発支援プログラム

# 宇宙の

## 私たちがここに

宇宙はどうはじまったの？ 宇宙は何でできているの？ 宇宙はこれからどうなるの？ 宇宙にどうして私たちが存在するのか？

**募集人数** 450名 事前申込みによる抽選制

**対象** 高校生と高校生以上の一般の方  
※高校生の応募を歓迎します。

**申込み方法** 個人でお申し込みの方  
Kavli IPMUの講演会ホームページ  
<http://www.ipmu.jp/ja/node/1482>  
の応募フォームよりお申込みください。2月1日(金)受付開始

グループでお申し込みの高校生の方  
学校、クラブ活動単位など3名以上のグループ  
でお申し込みの方は電子メールアドレス  
[koukai-kouza@ipmu.jp](mailto:koukai-kouza@ipmu.jp)  
まで学校名、グループ名(クラブやクラスの  
名前)、参加人数、代表者の名前と連絡先をご連絡  
ください。

**応募締切** 3月1日(金) 17時

抽選の結果は当落に関わらず3月5日(水)頃  
電子メールで詳細と共に通知します

村山プロジェクト 一般講演会

# に挑む

## 存在する不思議

最先端の研究で宇宙の謎に挑む研究者と一緒に  
私たちの暮らす地球と宇宙の不思議について考  
えてみませんか。

2013年 3月24日(日)  
13:00-17:00(12:30開場)

**場所**

東京大学 伊藤国際学術研究センター  
伊藤謝恩ホール

**主催**

東京大学国際高等研究所  
カブリ数物連携宇宙研究機構 (Kavli IPMU)

**問い合わせ**

〒277-8583 千葉県柏市柏の葉 5-1-5  
東京大学国際高等研究所  
カブリ数物連携宇宙研究機構 (Kavli IPMU)  
広報アウトリーチ担当  
電話 04-7136-5977  
Eメール [koukai-kouza@ipmu.jp](mailto:koukai-kouza@ipmu.jp)

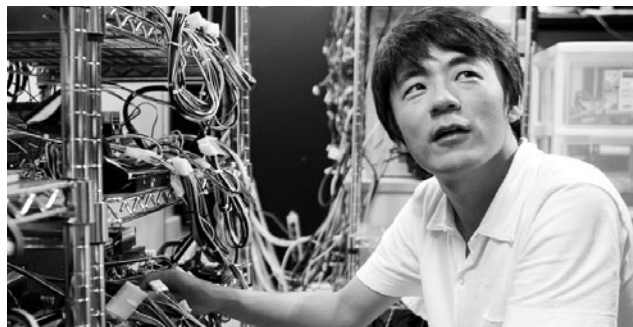


# 宇宙の？に挑む

私たちがここに存在する不思議

2013年3月24日

13:00-17:00(12:30開場)★



## 星くずから地球へ★

小久保英一郎 こくぼ えいいちろう

1968年宮城県仙台市生まれ。博士(学術)。

国立天文台理論研究部教授

東京大学大学院理学系研究科天文学専攻兼任

1997年東京大学大学院博士課程修了後、日本学術振興会特別研究員、国立天文台理論研究部助手、同准教授などを経て2012年より現職。コンピュータシミュレーションを用いて惑星系形成の素過程を明らかにする研究に取り組む。著書に『1億個の地球』(共著、岩波書店)、『宇宙と生命の起源—ビッグバンから人類誕生まで』(共編著、岩波ジュニア新書)など。趣味のスクーバダイビングは全日本潜水連盟インストラクターの資格を持つほどの本格派。一つの研究がまとまったら南の島に潜りに行く、という生活をしたいと思っている。

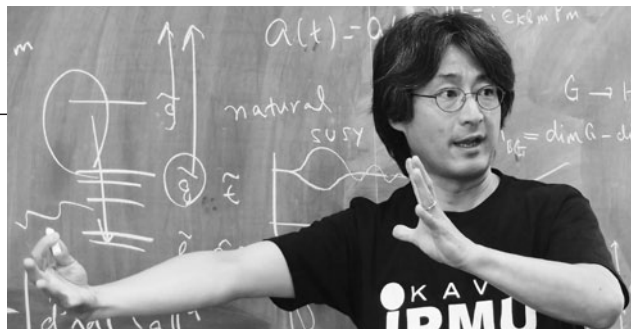
## ★宇宙になぜ我々が存在するのか

村山 斉 むらやま ひとし

1964年東京都八王子市生まれ。博士(理学)。

東京大学国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構機構長 特任教授

カリフォルニア大学バークレイ校 マックアダムス冠教授兼任



1991年東京大学大学院博士課程修了後、東北大学助手、米ローレンス・バークリー国立研究所研究員、米カリフォルニア大学バークレイ校教授などを経て2007年東京大学数物連携宇宙研究機構(IPMU 現Kavli IPMU)初代機構長に就任。著書に『宇宙は何でできているのか』(幻冬舎新書)、『宇宙になぜ我々が存在するのか』(講談社ブルーバックス)など。趣味は大学時代から続けているコントラバスの演奏と自転車。カリフォルニアの自宅からバークレイ校へ、標高差200mの自転車通勤での健康維持が多忙な毎日を乗り切るパワーの源。

## Kavli IPMU について

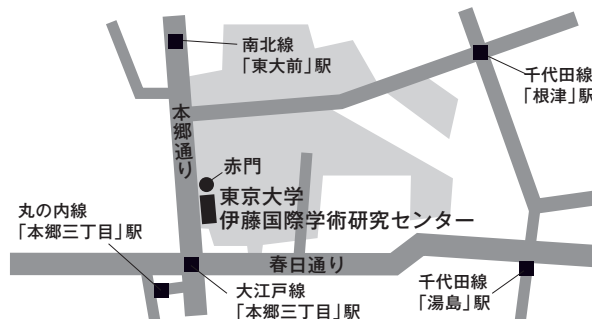
正式名称：東京大学国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構 ★

2007年10月、数物連携宇宙研究機構(IPMU 現Kavli IPMU)は千葉県柏市の東京大学柏キャンパスに誕生しました。世界中から集まった約100人の研究者の6割が外国人という国際的な環境で数学、物理学、天文学を結集して宇宙の謎に迫るべく最先端の研究に取り組んでいます。

## FIRST 最先端研究開発支援プログラム 村山プロジェクト(SuMIRe)について ★

内閣府・総合科学技術会議が推進する最先端研究開発支援プログラム(FIRST)の30研究課題のひとつが「宇宙の起源と未来を解き明かすSuMIReプロジェクト」で、Kavli IPMUの村山斉機構長が中心研究者です。“SuMIRe”とはSubaru Measurement of Images and Redshiftsの略で、ハワイ島マウナケア山頂にあるすばる望遠鏡に巨大デジカメや数千の遠方銀河を一度に観察できる分光器をとりつけ、宇宙のはじまりと終わりを支配すると云われるダークマターとダークエネルギーの謎に迫る研究プロジェクトです。

※講演会「宇宙の？に挑む」はFIRSTプログラムの公開活動の一環として実施されています。



### 東京大学 伊藤国際学術研究センター 伊藤謝恩ホール

東京メトロ丸の内線 本郷三丁目駅より徒歩8分  
都営地下鉄大江戸線 本郷三丁目駅より徒歩6分  
東京メトロ千代田線 湯島駅または根津駅より徒歩15分  
東京メトロ南北線 東大前駅より徒歩15分